

**行動経路記録システム「どこキャッチ」のサービス拡充
長野県民向けの新型コロナウイルス感染症対策新機能を提供開始！
-県民手帳の情報閲覧や日々の行動・体調記録の一覧管理機能を追加-**

システム開発のパスカル（長野県佐久市 代表取締役 井上 隆）は、長野県との連携により、県民の皆様向けの新型コロナウイルス感染症対策として、行動経路記録システム「どこキャッチ」に県発行の新型コロナウイルス感染症対策 長野県民手帳（以下、県民手帳）の情報を掲載したウェブサイトへのリンクを設置するほか、新機能を追加した県民向けサービスの提供を開始しました。

1 どこキャッチについて

どこキャッチは自身の行動履歴をスマートフォンに地図と文字で記録し、記録した履歴をいつでも見返すことができるアプリです。スマートフォンのGPS（衛星利用測位システム）情報を活用して、自身の移動したルートをGoogle Mapの地図上に線で表示し、15分以上滞在した場所は文字としても記録を残します。自身の行動履歴を記憶だけに頼らずに管理できるほか、日毎の体温や体調を音声メモやメモ機能、写真で記録することもできます。その情報が感染拡大の対策と防止に繋がります。感染症の症状を自覚したり、仮に自身が濃厚接触者となった場合、自身の判断で医療機関や保健所へ行動履歴の提示が行えます。なお、登録された行動履歴の記録等はアプリでのみ確認できます。アプリ利用者ご本人の同意なく第三者に情報が知られることはありません。（サービスの詳細：<https://www.dococatch.jp/>）



▲行動経路記録機能

2 長野県民向け新機能について

①行動記録機能

県民手帳の機能である日々の行動と体調等の記録をアプリ内で記録し、一覧管理することが可能。GPS情報を利用して行動履歴と連動し、滞在した場所や日時の自動記録や任意での情報入力も可能。詳細ページには体調、体温を記録できるほか、アイコンの設定や滞在した場所の密接、密集の情報も記録が可能。感染症対策の課題のひとつに挙げられる感染経路不明者の対策にも寄与。



▲県民手帳



▲行動記録機能

②お知らせ通知機能

アプリをインストール後、長野県の公式団体に登録いただくことで、県からの新型コロナウイルス情報などをプッシュ通知で受け取ることができるほか、県民手帳ウェブ版の情報閲覧が可能。

社会情勢が大きく変化するこのコロナ禍において、感染拡大防止と社会経済活動の両立への対策が求められている今、本サービスが多くの長野県民の皆様のお役に立てることを願っています。

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社パスカル

ソリューションサービス部 張(ちょう)・佐藤

TEL:0267-66-1991 FAX:0267-66-1994

e-mail: info@pascal.ne.jp

【新機能の詳細について】

『 行動記録機能 』

Point! 『 日毎の行動記録が自動で展開。日々の体調や体温を簡易に記録。追記や編集可能。 』



行動記録画面

日付
タップするとカレンダーピッカーが開き、選択した日付を表示する。

滞在時間・場所
15分以上滞在した場合に自動表示される。テキスト表示機能のデータを利用。

位置情報アイコン
タップすると地図画面に移動し、位置を表示する。

行動アイコン / 体調アイコン
それぞれアイコンをタップすると、いくつかのアイコンの中から表示するアイコンを選択できる。

密接アイコン / 密集アイコン
アイコンをタップすると「密アラート機能」（機能詳細は次ページ）のON・OFFの設定ができる。

行をタップすると詳細ページへ移動



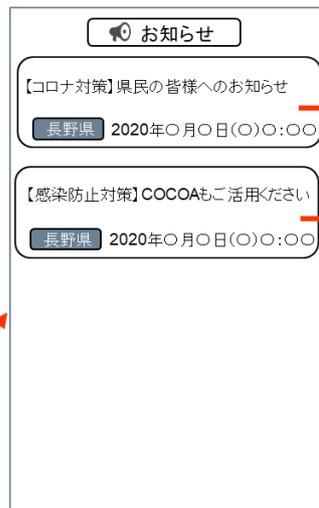
行動記録詳細画面

『 お知らせ通知機能 』

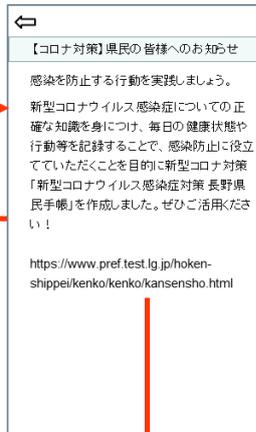
Point! 『 長野県公式団体に参加しているユーザーへ連絡事項などメッセージ配信が可能！ 』
長野県様がメッセージ配信 ⇒ ユーザーへプッシュ通知（メニュー「お知らせ」からの確認も可能）



メッセージ配信



お知らせ一覧画面



ホームページ等へリンク

